

八戸高等学校

本校は文武両道の実践を学校生活の基本理念とし、高い志とその実現への意欲をもち、勉学とともに部活動等を通 して人間性の涵養にも努め、社会に有為なる人材を育成することを目標に指導しています。そのために、次の要件す べてを満たす生徒を求めます。

本校で学ぼうとする動機が明確であり、本校の学習内容に対応できる学力及び高い学習意欲を有する生徒。

- 本校入学後も高い進路志望を持続し、その目標達成への意欲が認められる生徒。
- 特別活動等においても意欲的に取り組もうとする意志が認められる生徒。

る

生

求

め

次の要件すべてを満たす生徒を求めています。

本校で学ぼうとする動機が明確であり、本校の学習内容に対応できる学力及び本校での様々な学習 機会に主体的に参加する意欲を有する生徒。

- 般 選 抜

特色化選抜

本校入学後も高い進路志望を持続し、その目標達成に向けて自ら考え具体的に行動する意欲が認め 2 られる生徒。

教科以外の活動にも意欲的に参加し、生徒、教職員と切磋琢磨しながら自らを鍛え成長しようとす る意志が認められる生徒。

入

学

者

選

抜

(選抜方法等

徒

次の要件すべてを満たす生徒を求めています。

- 本校で学ぼうとする動機が明確であり、特に国語・数学・英語に高い学力を有する生徒。
- 中学校時代の学習活動が優れ、本校入学後も意欲的に学習に取り組む意志が明確に認められる生徒。 特別活動・部活動等において実績があり、文武両道を実践しようとする意志が認められる生徒。

選抜方法【選抜順序 <①一般選抜 ②特色化選抜>】

一般選抜 (募集人員の90%)

学力検査の得点(500点満点)の順位、調査書の評定の総計(135点満点) の順位を基に下記のように群に分け、Ⅰ群、Ⅱ群、Ⅲ群の順に選抜する。 選抜にあたっては、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒 像に照らして総合的に判断して選抜する。

- ・ I 群…学力検査、調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内にある \$ 00 c
- ・ Ⅱ群…学力検査又は調査書のどちらか一方の順位が一般選抜人員の100% 以内にあるもの。
- ・Ⅲ群…学力検査と調査書の順位がともに一般選抜人員の100%以内にない \$00°

面接及びその他の選抜資料等

面接

- (1) 面接方法 集団面接(1組5名程度)
- 面接委員の構成
- 1組2名 所要時間 (3)
 - 1 組10分程度
- (4) 面接内容
 - 志望の動機
 - イ 将来の進路希望
 - 高校生活の抱負
 - エ 中学校での活動
 - オ その他
- (5) 評価の観点
 - P 関心・意欲
 - イ 協調性
 - 応答内容 ゥ
 - 工 態度

特色化選抜(募集人員の10%)

各選抜資料の配点(合計955点)

(1) 学力検査

国語・数学・英語の得点を各2倍とする傾斜配点を行う。

(2) 調査書

155点

800点

教科の評定

135点

特別活動等の記録 最大 20点

(生徒会活動、学級活動、部活動等) ※部活動等については、3年間の取組姿勢や役割等を総合的に評 価する。

- ABCの3段階で評価する。
- 上記1を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断して選抜する。

選

面接及びその他の選抜資料等 抜 方 法

再

各選抜資料の配点(合計380点)

(1) 学力検査 200点 (得点を 2 倍とする)

(2) 調査書

150点

教科の評定

135点

特別活動等の記録

最大 15点

(生徒会活動、学級活動、部活動等) ※部活動等については、3年間の取組姿勢や役割等を総合的に評 価する。

(3) 面接

上記1を基に、調査書の記載内容を考慮しながら、求める生徒像に照ら して総合的に判断して選抜する。

1 面接

> (1) 面接方法 個人面接

面接委員の構成

1組2名

(3) 所要時間 1人5分程度

(4) 面接内容

入学者選抜と同じ

評価の観点

入学者選抜と同じ

抜 方法 等)

慕

集

選